

地域	長崎県平戸市	認定日	平成25年2月4日	通巻番号	8 - 24 - 54
----	--------	-----	-----------	------	-------------

## ④ 新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

## 規格外野菜を活用した野菜ペースト及び野菜のり製造販売事業

規格外の野菜を使い、体内に吸収しやすく、退色・変色を抑えた野菜ペーストと無添加で、旨味があり、口どけがよい野菜のりの開発ならびに販路拡大を行う。

## ➤ 連携体

農林漁業者 増山 俊幸、萩原達也（農業）

アスパラガス、ニンジン等の栽培技術、ノウハウ並びに規格外野菜の調達ルートや多数の販売ルート等を有し、供給面、販売面で協力。

中小企業者 (有)SOUDA(一般貸切旅客自動車運送業)

野菜のり等の製造ノウハウを有し、仕入、製造、販売のトータルプランニング並びに市場調査、販路開拓を行う。

連携参加者 (有)アイル、橋口亮、高橋青果(有)、(株)山形屋海苔店

野菜ペースト、野菜のりの製造・販売、技術開発、規格外野菜の安定供給といった事業化の後方支援を行う。

サポート機関等 地域活性化支援事務局

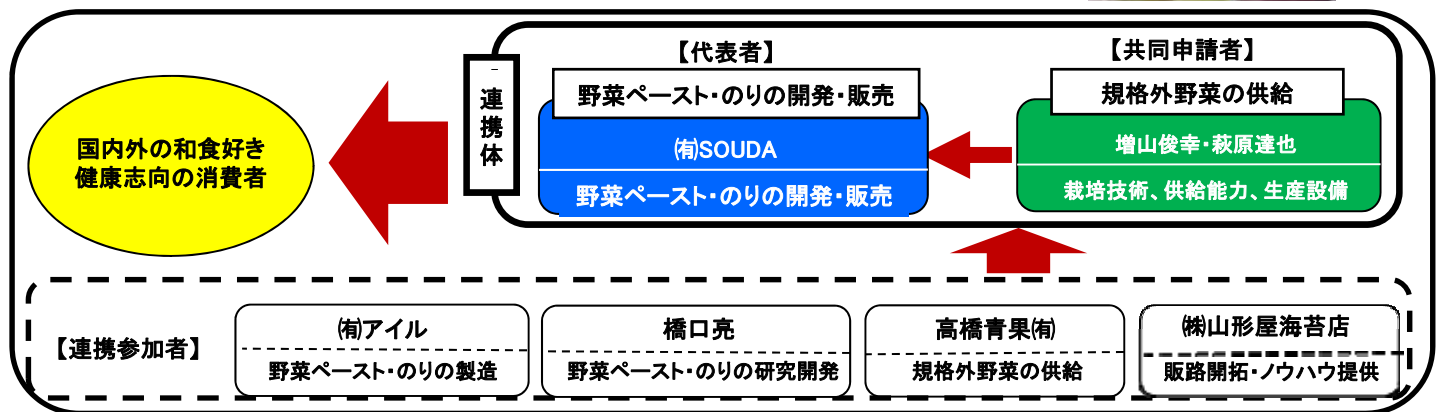
## ➤ 連携の経緯

(有)SOUDAは平成10年から野菜のりの開発を始めたが、規格外野菜の調達等の量産体制に課題を抱えていた。一方農業者である増山俊幸氏や萩原達也氏はアスパラガスやトマトの収穫時に出る規格外野菜や切れ端の処理について研究していた。たまたま農商工連携事業の勉強会に参加したときに(有)SOUDAの早田社長と出会い、野菜のり事業に意気投合。両社の思惑が一致し、連携に至った。



## ➤ 連携に当たっての課題や工夫等

野菜ペーストや野菜のりの事業化を進める上での課題は規格外野菜の安定供給であるが、ほとんどの野菜は季節性があり、供給時期が限られてしまう。増山氏、萩原氏は規格外野菜の調達ルートを持っており、特に増山氏は全国に調達ルートを持っているため、オールシーズン野菜ペーストや野菜のりの製造・販売が可能となった。



## ➤ 連携による効果

農林漁業者 5年で600万円の売上高増加、規格外野菜の有効利用

アスパラガス、トマト等の規格外野菜、廃棄野菜の有効活用により、農業経営の安定に貢献すると期待される。

中小企業者 5年で6,000万円の売上高増加、収益性の改善

退色・変色を抑えた野菜ペースト並びに口どけを改善した野菜のりの事業展開を図ることにより売上の増加と収益性の改善が期待される。

## ➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：有限会社SOUDA  
TEL：0950-22-2700  
E-mail：souda@soudajp.com

所在地：長崎県平戸市戸石川町579-11  
FAX：0950-22-2612  
ホームページ：http://www.soudajp.com